

HD-SD フォーマットコンバータ基板 AJ-UDC3700AG

本基板はデジタルビデオカセットレコーダ(AJ-HD3700A)に装着し、テープ再生信号から任意のテレビジョン信号に変換し、シリアルデジタル信号とアナログコンポジット信号を出力する基板です。

本基板を装着することにより、フォーマットコンバータ関係の操作メニューがAJ-HD3700Aのフロントパネルに自動的に追加されます。

メニュー操作につきましては、VTR本体の取扱説明書の中の該当するメニュー項目をご参照ください。

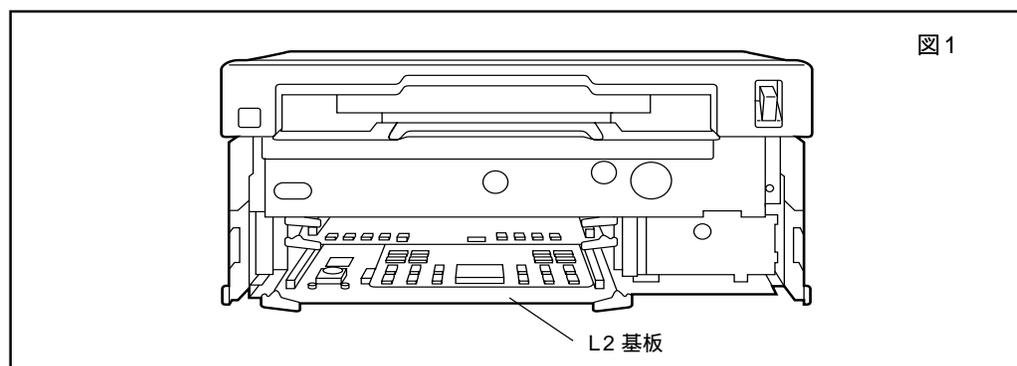
(本基板はAJ-HD3000、AJ-HD3700Hでは動作しません。)

本ボードの取り付けは、販売店にご相談ください。

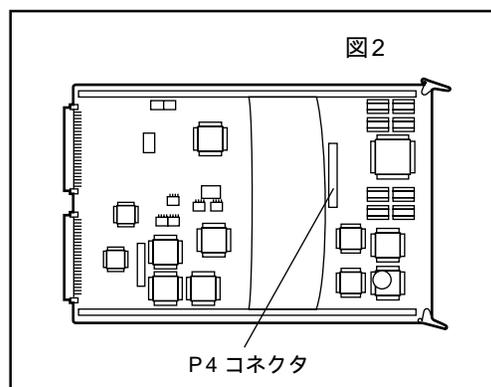
取り付け

本基板は2枚に分かれております。各基板は下記の取り付け要領に従って取り付けます。

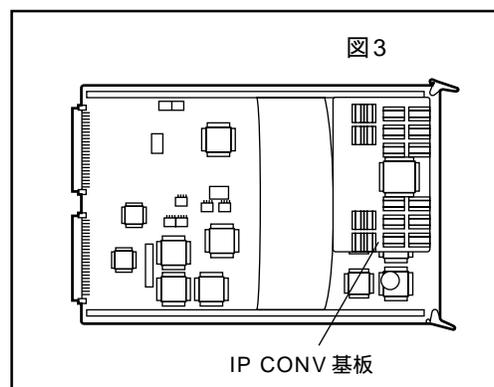
VEP83573 (IP CONV 基板)



- 1 本体(AJ-HD3700A)の電源を切った後、フロントパネルを上げ、L基板押さえ金具を外します。
- 2 L2基板を取り出します。
- 3 IP CONV基板をL2基板に取り付けます。この時、IP CONV基板のP100コネクタとL2基板上のP4コネクタを正しく勘合します。(図2、図3を参照)
- 4 基板に取り付けられている付属のビスでIP CONV基板をL2基板に固定します。
- 5 IP CONV基板が装着されたL2基板を元のスロットに戻します。
- 6 1で外したL基板押さえ金具を取り付けます。



装着前

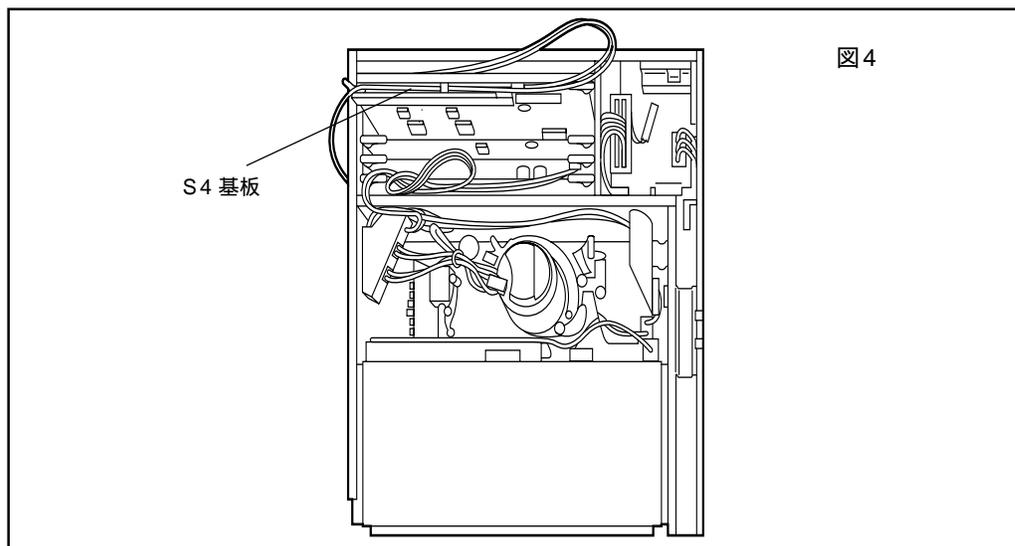


装着後

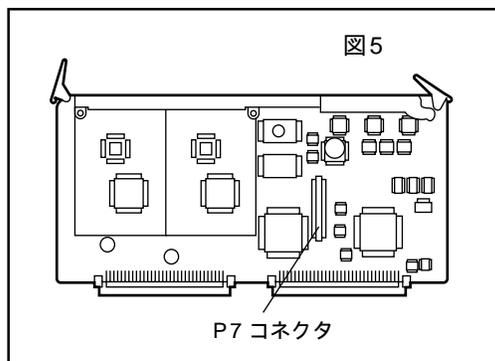
HD-SD フォーマットコンバータ基板 AJ-UDC3700AG

取り付け

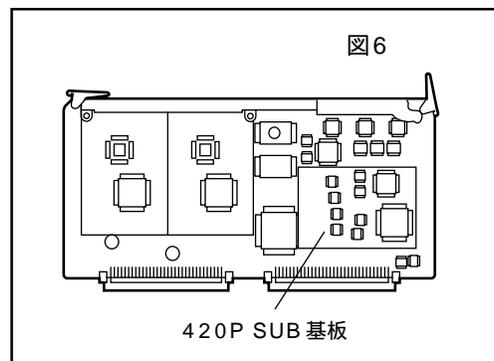
VEP83543 (420P SUB 基板)



- 1 本体(AJ-HD3700A)の電源を切った後、上パネルを取り外し、S基板押さえ金具を外します。
- 2 S4基板を取り出します。
- 3 420P SUB基板をS4基板に取り付けます。この時、420P SUB基板のP100コネクタとS4基板上のP7コネクタを正しく勘合します。(図5、図6を参照)
- 4 基板に取り付けられている付属のビスで420P SUB基板をS4基板に固定します。
- 5 420P SUB基板が装着されたS4基板を元のスロットに戻します。
- 6 1で外したS基板押さえ金具を取り付けます。
- 7 1で外した上パネルを取り付けます。



装着前



装着後

<ノート>

本機フロントパネルの内側に取り付けられている金具と天板パネルに取り付けられている金具は回路基板の飛び出しを防止するためのものです。必ず押さえ金具の全ての箇所をビスで固定してご使用ください。

HD-SD フォーマットコンバータ基板 AJ-UDC3700AG

定格

IP CONV基板(VEP83573)

外形寸法 : 100 (幅) × 13 (高さ) × 160 (奥行き) mm
重 量 : 130 g
映像入力 : HD ; 1080i(50、59.94)
 1080p (23.98/24/25)
 720p (59.94)
 SD ; 525i (59.94)
 625i (50)
映像出力 : HD ; 1080i (50、59.94/60)
 1080p (23.98/24/25)
 720p (59.94/60)
 SD ; 525i (59.94)
 525p (59.94)[4:2:0p]
 625i (50)
周波数特性設定 : WIDE/STANDARD/NARROW
エンハンスレベル : 0/+1.5/+3/+6 dB
ビデオレベル調整 : Y出力ゲイン : - ~+3 dB
 P_B出力ゲイン : - ~+3 dB
 P_R出力ゲイン : - ~+3 dB
 Blackレベル : ±100mV
画角サイズ設定 : DOWN; LT_BOX/S_CROP/SQUEEZE/14:9/13:9
 UP; STRETCH/S_PANEL/TB_CROP

420P SUB基板(VEP83543)

外形寸法 : 60 (幅) × 13 (高さ) × 85 (奥行き) mm
重 量 : 100 g
映像入出力 : 525p (59.94)[4:2:0p]